



折り畳み式ブルートゥース キーボード

IC-BK03

取扱説明書

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

- 1 * ワイヤレスキーボード
- 1 * 充電ケーブル
- 1 * 取扱説明書
- 6 * シリコンパッド

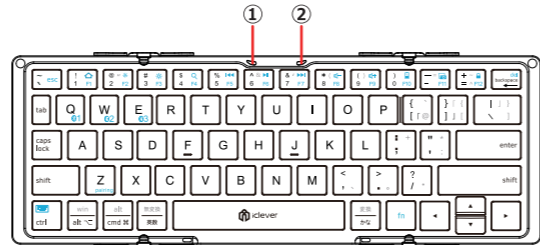
商品仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
寸法 (使用中)	251.7x89.6x6.6mm
接続可能な距離	<10 m
スタンバイ時間	約60日間
充電時間	<2 時間
連続使用時間	<80 時間
リチウム電池キャパシティー	210 mAh
電池寿命	約3年間
キーの寿命	約300万回
表面材質	ABS
裏面材質	アルミニウム合金

- *周波数帯域：2402MHz-2480MHz
- *最大送信電力：0 dBm

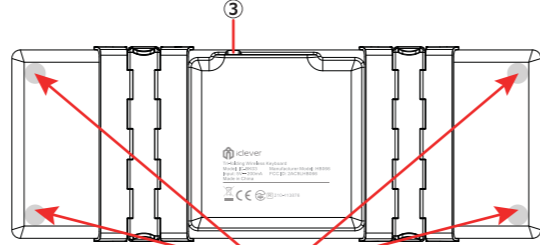
-1-

インジケータ



①左インジケータ：
Bluetoothランプ：「Fn」+「Q」/「W」/「E」を押すと、ランプが1回点滅します。「Fn」+「Z」キーを押すと、ランプが素早く青色で点滅し続けます。
キャプスロックランプ：「Caps Lock」キーを押すと大文字・小文字を切り替えられます。
ご注意：一部のAndroidシステムの端末と接続されている場合、ランプが点灯しない可能性があります。

②右インジケータ：
電源ON：キーボードを展開し、ランプが3秒ほど緑色に点灯します。
充電インジケータ：充電中は赤色に点灯します。充電完了になると緑に点灯します。
バッテリー残量チェック：「Fn」+「F10」を押してバッテリー残量を確認します。右側のインジケータライトが1/2/3/4回点滅することで、それぞれ25%、50%、75%、100%の残量を示します。



-2-

③充電ポート：充電用。

④シリコンパッド：キーボードのタイピングが安定しない場合：付属のシリコンパッドを使用し、左右それぞれに2つずつ貼り付けてください。これにより、タイピングが安定します。

キーボード機能

下記の表では、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS	Android	Windows 10	MacOS	Windows あるいは MacOS
使用方法	Fn+を押す	Fn+を押す	Fn+を押す	Fn+を押す	Fn+ Shiftを押す
1	ホーム	ホーム	ウェブブラウザ	ミッションコントロール	F1 or N/A
2	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	F2
3	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	F3
4	検索	ブラウズで検索あるいはN/A	検索	検索	F4
5	曲戻し	曲戻し	曲戻し	曲戻し	F5
6	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	F6
7	曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	F7
8	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	F8

-3-

0	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	F9
1	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	F10
2	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	F11
3	ロックスクリーン	ロックスクリーン	N/A	ロックスクリーン	F12

特別なキー	説明
Fn	Fnキーは特別な機能を実現するために他のキーと組み合わせで使用します。
Q	チャンネル切り替え機能：「Fn」+「Q」を押すと、Bluetoothチャンネル 1に切り替えます
W	チャンネル切り替え機能：「Fn」+「W」を押すと、Bluetoothチャンネル2に切り替えます。
E	チャンネル切り替え機能：「Fn」+「E」を押すと、Bluetoothチャンネル3に切り替えます。
Z	ペアリング機能：「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothペアリングモードに入ります。
ESC	Fn + このキーを押すと、「esc」として機能します。
DELETE	Fn + このキーを押すと、「delete」として機能します。
CTRL	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。注：iOSのみ対応します。
WIN	システムがWindowsモードに切り替えられると、winとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。

-4-

システムがWindowsモードに切り替えられると、altとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、commandとして機能します。
システムがWindowsモードに切り替えられると、無変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、英数として機能します。
システムがWindowsモードに切り替えられると、変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、かなとして機能します。

ショートカット

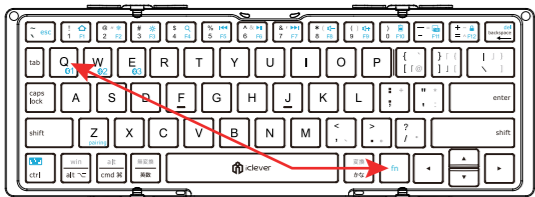
ショートカット	Windows&Android	iOS & Mac OS
全て選択	ctrl+ A	cmd+ A
コピー	ctrl+ C	cmd+ C
カット	ctrl+ X	cmd+ X
貼り付け	ctrl+ V	cmd+ V

-5-

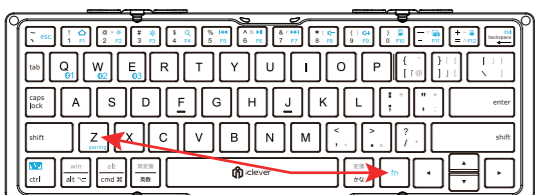
ペアリング手順

1台目のデバイスのペアリング

- ステップ1: キーボードの左右を広げて電源をオンにしてください。
ステップ2: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetoothチャンネル1に入り、Bluetoothランプが1回青色に点滅します。



ステップ3: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothランプが素早く青色に点滅します。



- ステップ4: お使いのデバイスのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iclever IC-BK03 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
ステップ5: 接続されると、Bluetoothランプが消灯します。

-6-

2台目のデバイスのペアリング

- ステップ1: キーボードの左右を広げて電源をオンにしてください。
ステップ2: 「Fn」+「W」を押すと、Bluetoothチャンネル2に入り、Bluetoothランプが1回点滅します。

ステップ3: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothランプが素早く青色に点滅します。

- ステップ4: お使いのデバイスのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iclever IC-BK03 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
ステップ5: 接続されると、Bluetoothランプが消灯します。

3台目のデバイスのペアリング

- ステップ1: キーボードの左右を広げて電源をオンにしてください。
ステップ2: 「Fn」+「E」を押すと、Bluetoothチャンネル3に入り、Bluetoothランプが1回点滅します。

ステップ3: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothランプが素早く青色に点滅します。

- ステップ4: お使いのデバイスのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iclever IC-BK03 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
ステップ5: 接続されると、Bluetoothランプが消灯します。

ご注意:

- 各Bluetoothチャンネルは1つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能：キーボードの電源をオンにする、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。
- ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。
(1)お使いのBluetooth接続履歴「iclever IC-BK03 Keyboard」を削除してください。
(2)お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。上記の「ペアリング手順」を再度お試しください。

-7-

接続された3つのデバイスを切り替えるには？

- 「Fn」+「Q」/「W」/「E」を同時に押し切り替えます。
注意：接続されたデバイスの間を切り替えるときは、「Fn」+「Z」を押さないでください。押した場合、再度ペアリングモードに入ります。

チャンネルの再設定をするにはどうしたら良いですか？

例) チャンネル1を既にスマートフォンと接続していて、新たにiPadをチャンネル1と接続したい場合、次の手順で操作してください。
ステップ1: 再ペアリングするBluetoothチャンネルを確認します。(Bluetoothチャンネル1)

- ステップ2: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetoothチャンネル1に入ります。
ステップ3: 「Fn」+「Z」を押すと、ペアリングモードに入ります。
ステップ4: iPadのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iclever IC-BK03 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
ステップ5: 接続されると、Bluetoothランプが消灯します。

言語切り替え

- iOS 9 あるいはそれ以降のシステム: ctrl + space
Mac OS: ctrl + space
Windows 10: win + space / alt + shift / caps lock
注意：Android端末は機種ごとに切り替え方法異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法を試してみてください。ctrl+space/shift+space/win+space/caps lock。

-8-

対応システム

- iOS 13.0以降のiPhoneとiPad
 - Mac (注:Mac miniとは互換性が悪く、接続できない、または一部機能が使用できないなどの問題が発生する可能性があります。)
 - Windows 8/10/11 のPCとlaptop (Bluetooth機能ありのもの)
 - Android 6.0以降のスマートフォンとタブレット
- 注：一部のBluetoothアダプタ、Samsung Smart TV、Nokia phones、Linuxデバイス、その他の不明な新しいAndroidデバイス、及び低いBluetoothバージョンのAndroidデバイスとは互換性がありません。

充電の説明

充電する場合はキーボードを付属の充電ケーブルと接続し、もう一端をパソコンポートに接続することをおすすめします。充電ケーブルをアダプターに接続する場合、使用前に、アダプターの電圧が5Vより低いことを確認してください。

- 出力電圧：DC 5V / 200mA。
- USBチャージャーは同梱されていません。

FAQ

Q: 機器と接続できない

- ステップ1. 下記の手順に従って操作してください。
- デバイスを再起動してみてください。
 - キーボードを30分充電してください。
 - Bluetoothのペアリング名はキーボードのアイコンの形式で表示される場合があります。Bluetoothのペアリング名の中で新しく表示されたキーボードのアイコンを見つけ、クリックして接続してください。
 - お使いのデバイスのBluetooth接続履歴「iclever IC-BK03 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。

-9-

- お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。
- お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)
- ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)

Q: 入力の変延が起こる。または、頻繁にBluetoothデバイスとの接続を切断される。

- お使いのデバイスを再起動してください。
- お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)
- ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)

- (例) 以下のものから遠ざけるようにします：
- 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター
 - コンピュータの電源
 - 強いWiFi信号
 - 金属または壁内の金属配線
- 金属でできた机の上でキーボードを使用しないでください。
 - キーボードを30分充電してください。バッテリー残量が少なく、接続性と全体的な機能に悪影響が出る場合があります。
 - 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
 - 同様の問題が起こるが、別のコンピューター/スマートフォン/タブレットで接続と入力をお試しください。

-10-

Q: 白色記号とグレー記号の意味は？

- A: Windows、Mac OS、Androidの場合：
- 基本的には、日本語ローマ字入力モードで、入力される内容はグレー記号になります。ただし、機種によりデバイスの互換性が異なるため、入力される内容が白色記号になることもあります。デバイスが実際に入力する記号を基準にしてください。
 - 基本的には、日本語ローマ字入力または英語(US)入力モードで、入力される内容は白色記号になります。ただし、機種によりデバイスの互換性が異なるため、入力される内容がグレー記号になることもあります。デバイスが実際に入力する記号を基準にしてください。
- B: iOSの場合：
- 基本的には、日本語ローマ字入力または英語(US)入力モードで、入力される内容は白色記号になります。

Q: Windowsでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。

システム環境設定→アクセシビリティ→キーボード→ハードウェアオプション「スローキーを有効にする」のチェックを外します。

キーボードのタイピングが安定しない場合：

付属のシリコンパッドを使用し、左右それぞれに2つずつ貼り付けてください。これにより、タイピングが安定します。

カスタマーサービス

Eメール: support@iclever.co.jp

-11-